

# 日立金属株式会社

## 2021年度第3四半期決算 説明会資料

### [目次]

1. 概要
2. セグメント別業績
3. 財政状態
4. 連結キャッシュフロー
5. 2021年度業績予想

2022年1月31日

# 1. 概要

## 1-1. 2021年度第3四半期累計期間(4-12月)概況(1)

### 経営環境

- (1) 半導体不足や国際物流の混乱の影響があるものの景気回復は継続。
- (2) 原材料価格、輸送費が高騰。
- (3) 北米では、労働力不足が深刻化。

※本内容は、各種資料を参考に当社が推定したものです。

### 売上収益

- (1) 前年同期比増収。
- (2) 事業分野別状況(前年同期比)
  - [自動車]** 工具鋼は需要回復。市中在庫も適正水準を下回った状態継続。産機材も好調維持。自動車鋳物、磁性材料、自動車用電装部品は、半導体不足や2Qの東南アジア各国ロックダウンの影響があるも前年同期比では増加。
  - [航空機]** 航空機材の需要低調により、航空機関連材料の低調が継続。
  - [FA・ロボット]** 自動車やスマホ等の製造に関わる設備投資需要が増加。
  - [半導体・スマホ]** 情報通信機器用途の需要が増加。
  - [医療]** カテーテル用チューブの需要が回復、CT用シンチレータは好調。

## 調整後営業利益

- 需要の回復や固定費(人件費等)削減により、前年同期比増益。
- 特殊鋼製品、磁性材料・パワーエレクトロニクスは、想定を上回る。
- 半導体不足による自動車関連製品の需要減少の影響や、北米の労働力不足による素形材製品(Waupaca社)の生産性悪化の影響を受ける。

## 2021年度 業績予想

**売上収益:** 為替の円安と原材料価格スライドの影響を織り込み若干増。

**調整後営業利益:** 3Qに引き続き、素形材製品の未達および原材料高騰が見込まれることから、下方修正。

なお、原材料、諸経費等高騰を受け、全製品で必要な価格是正を進めているが、大きな刈り取りは来期見込み。

# 1-3. 業績

金額単位：億円 (斜体文字は利益率)	2020年度		2021年度				3Q累計 前年同期比 (B/A-1)×100[%] またはB-A
	3Q(10-12月)	3Q累計(A)	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	3Q累計(B)	
	1\$=105円 1€=125円 1元=15.8円	1\$=106円 1€=122円 1元=15.4円	1\$=109円 1€=132円 1元=17.0円	1\$=110円 1€=130円 1元=17.0円	1\$=114円 1€=130円 1元=17.8円	1\$=111円 1€=131円 1元=17.3円	
売上収益	2,006	5,414	2,269	2,295	2,344	6,908	+28%
調整後営業利益*	1.9% 38	Δ1.6% Δ86	3.7% 85	3.0% 68	2.3% 53	3.0% 206	+292
IFRS営業利益	0.3% 7	Δ7.0% Δ379	1.9% 42	4.6% 106	1.8% 42	2.8% 190	+569
税引前当期利益	1	Δ394	43	110	52	205	+599
親会社株主に 帰属する当期利益	Δ5	Δ337	30	83	22	135	+472

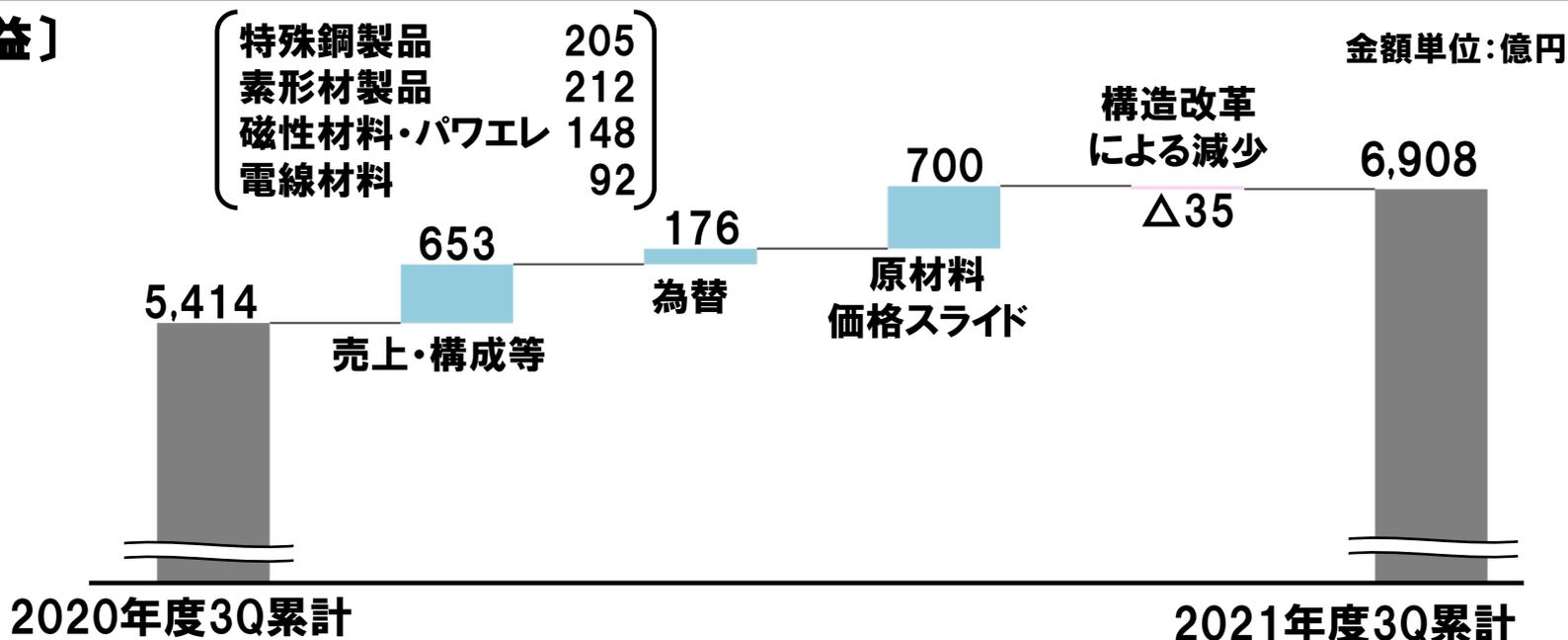
\*:調整後営業利益 = 売上収益 - 売上原価 - 販売費及び一般管理費

## 地域別売上

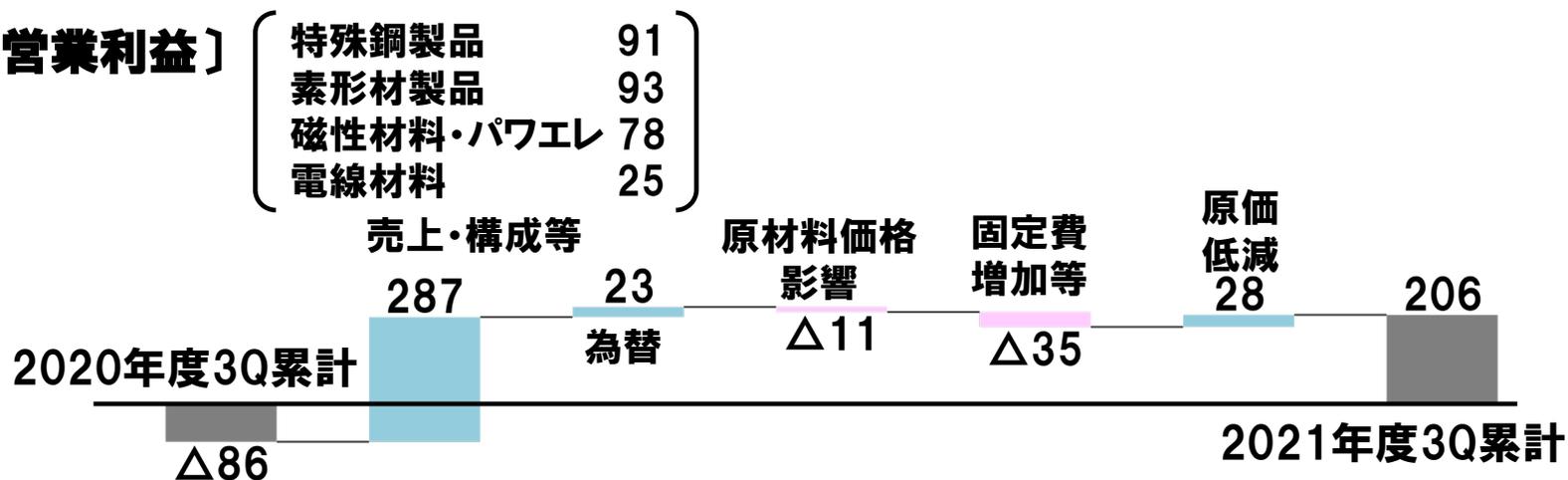
金額単位：億円		日本	北米	中国	その他アジア	欧州	その他
2020年度	売上収益	2,488	1,421	529	623	250	103
3Q累計	売上比率	46%	26%	10%	11%	5%	2%
2021年度	売上収益	2,988	1,973	640	867	306	134
3Q累計	売上比率	43%	29%	9%	13%	4%	2%
売上収益 前年同期比		+20%	+39%	+21%	+39%	+22%	+30%

# 1-4. 売上収益・調整後営業利益の増減要因(前年同期比)

## 〔売上収益〕



## 〔調整後営業利益〕



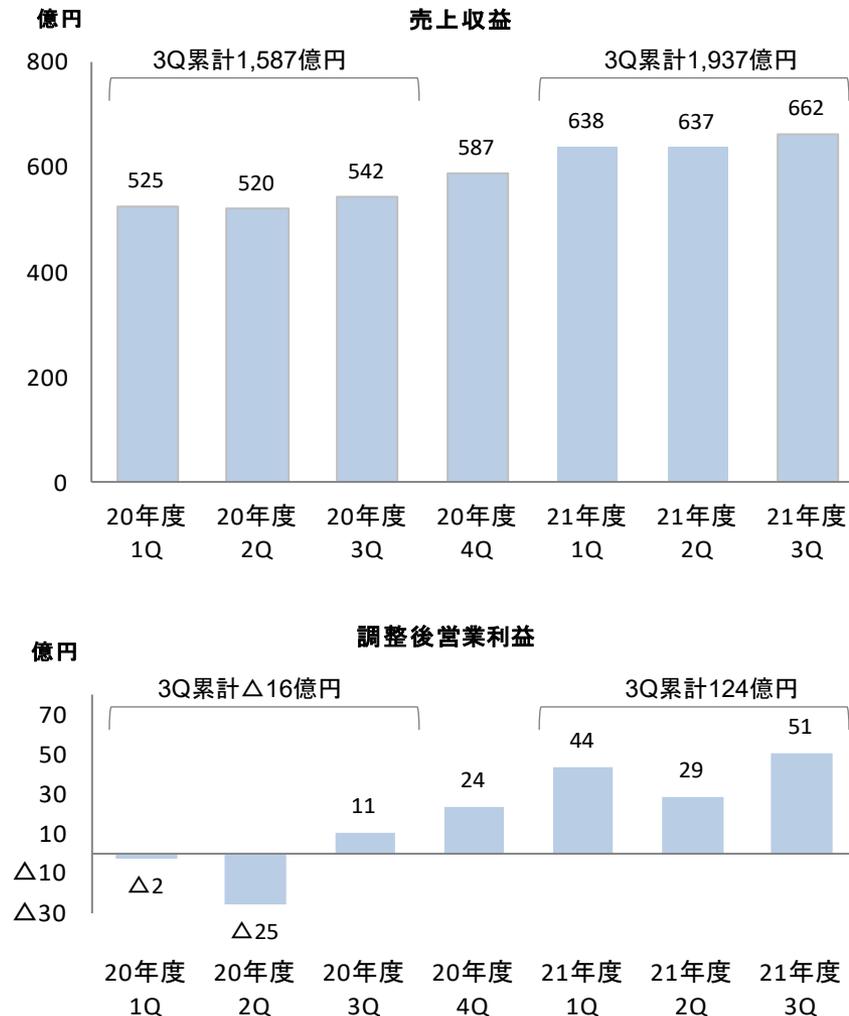
# 2. セグメント別業績

## 2-1. 業績一覧

金額単位:億円 (斜体文字は利益率)		2020年度		2021年度				3Q累計 前年同期比	
		3Q(10-12月)	3Q累計(A)	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	3Q累計(B)	(B/A-1)×100[%] またはB-A	
金属材料	売上収益	542	1,587	638	637	662	1,937	+22%	
	特殊鋼製品 調整後営業利益	2.0% 11	△1.0% △16	6.9% 44	4.6% 29	7.7% 51	6.4% 124	+140	
	IFRS営業利益	1.1% 6	△5.0% △80	7.2% 46	4.1% 26	6.8% 45	6.0% 117	+197	
	売上収益	677	1,715	761	769	743	2,273	+33%	
	素形材製品 調整後営業利益	△1.8% △12	△6.6% △113	△0.1% △1	△2.9% △22	△5.4% △40	△2.8% △63	+50	
	IFRS営業利益	△3.0% △20	△7.8% △134	△1.4% △11	△2.5% △19	△5.8% △43	△3.2% △73	+61	
	売上収益	1,219	3,302	1,399	1,406	1,405	4,210	+27%	
	小計* 調整後営業利益	△0.1% △1	△3.9% △129	3.1% 43	0.5% 7	0.8% 11	1.4% 61	+190	
	IFRS営業利益	△1.1% △14	△6.5% △214	2.5% 35	0.5% 7	0.1% 2	1.0% 44	+258	
機能部材	磁性材料・ パワー エレクトロニクス	売上収益	277	755	318	341	332	991	+31%
	調整後営業利益	3.6% 10	0.8% 6	7.5% 24	12.6% 43	7.5% 25	9.3% 92	+86	
	IFRS営業利益	3.2% 9	△20.1% △152	7.9% 25	13.2% 45	8.4% 28	9.9% 98	+250	
	売上収益	508	1,350	550	547	607	1,704	+26%	
	電線材料 調整後営業利益	4.5% 23	1.5% 20	2.9% 16	1.8% 10	2.0% 12	2.2% 38	+18	
	IFRS営業利益	4.7% 24	0.3% 4	0.7% 4	1.5% 8	3.8% 23	2.1% 35	+31	
	売上収益	785	2,105	868	888	939	2,695	+28%	
	小計* 調整後営業利益	4.2% 33	1.2% 26	4.6% 40	6.0% 53	3.9% 37	4.8% 130	+104	
	IFRS営業利益	4.2% 33	△7.0% △148	3.3% 29	6.0% 53	5.4% 51	4.9% 133	+281	
その他・調整額	売上収益	2	7	2	1	0	3	△57%	
	調整後営業利益	6	17	2	8	5	15	△2	
	IFRS営業利益	△12	△17	△22	46	△11	13	+30	
合計	売上収益	2,006	5,414	2,269	2,295	2,344	6,908	+28%	
	調整後営業利益	1.9% 38	△1.6% △86	3.7% 85	3.0% 68	2.3% 53	3.0% 206	+292	
	IFRS営業利益	0.3% 7	△7.0% △379	1.9% 42	4.6% 106	1.8% 42	2.8% 190	+569	

\*:セグメント間相殺前の単純合計値

## 2-2. セグメント別業績: 特殊鋼製品(1)



### 【売上収益】

(前年同期比)

#### ・工具鋼

国内、海外向けともに需要が増加。

#### ・産機材

自動車関連製品の需要が増加。

#### ・航空機・エネルギー関連材料

航空機関連材料がCOVID-19感染拡大に伴う移動制限等の影響により低水準な需要が継続し、減少。

#### ・電子材

有機ELパネル関連部材が伸長。

半導体パッケージ材料の需要が高水準で推移。スマートフォンや電池向けのクラッド材も堅調。

#### ・ロール

各種ロールは減少したが、鉄骨構造部品の需要が3Qに回復し、射出成形機用部品が好調を維持したことにより増加。

### 【調整後営業利益】

主力製品の需要増加により増益。

### 【想定\*との比較】

売上収益はほぼ想定通り。調整後営業利益は想定を上回った。

\*前回業績予想公表時点(2021年10月)

## 2-3. セグメント別業績:特殊鋼製品(2)

金額単位:億円	2020年度		2021年度				増減 (B/A-1)×100[%] またはB-A
	3Q(10-12月)	3Q累計(A)	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	3Q累計(B)	
売上収益	542	1,587	638	637	662	1,937	+22%
特殊鋼*1	495	1,431	584	583	610	1,777	+24%
ロール*1	47	156	54	53	54	161	+3%
調整後営業利益	11	△16	44	29	51	124	+140
調整後営業利益率	2.0%	△1.0%	6.9%	4.6%	7.7%	6.4%	+7.4pt
IFRS営業利益	6	△80	46	26	45	117	+197

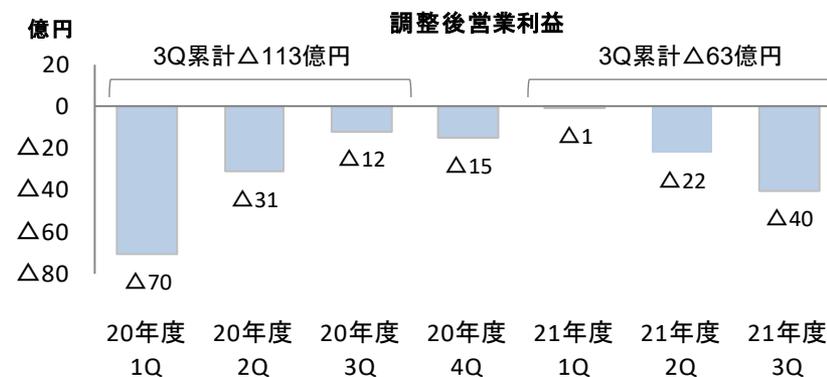
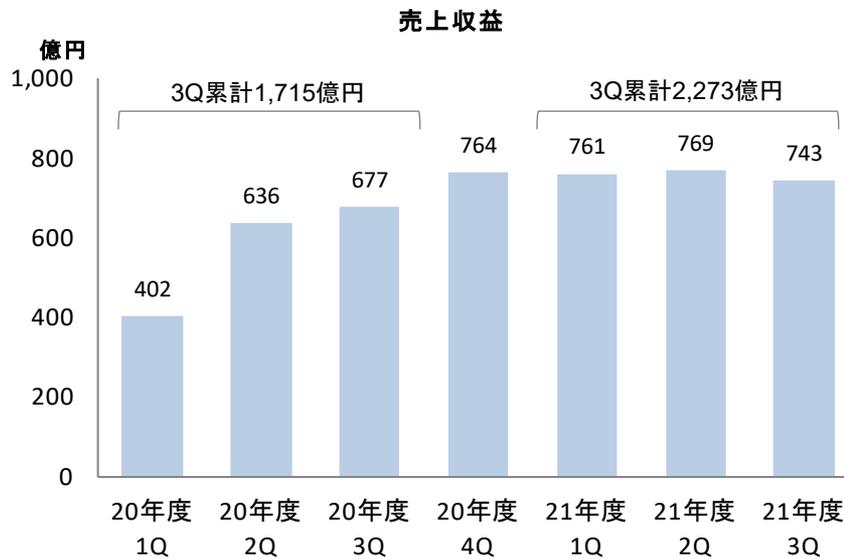
製品別増減(前年同期比)	2020年度		2021年度			
	3Q(10-12月)	3Q累計	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	3Q累計
工具鋼*2	△21%	△28%	+25%	+32%	+35%	+31%
産機材*2	△13%	△21%	+34%	+27%	+14%	+25%
航空機・エネルギー*2	△45%	△38%	△20%	△9%	+15%	△6%
電子材*2	+4%	+1%	+27%	+27%	+22%	+25%
ロール*3	△27%	△17%	△2%	△1%	+13%	+3%

\*1:セグメント間相殺前の単純合計値

\*2:簡易的な方法により集計した売上収益(金額)の増減比を表示

\*3:セグメント間相殺前の単純合計値の増減比を表示

## 2-4. セグメント別業績:素形材製品(1)



### 【売上収益】

(前年同期比)

#### ・自動車用鋳物

##### 鋳鉄製品:

完成車メーカーの生産調整の影響があったが、原材料価格上昇(価格スライド制)の影響や北米市場において商用車や建設機械・農業機械向け需要が増加。

##### 耐熱鋳造部品:

製品構成の変化や国際物流混乱の影響等により減少。

#### ・配管機器

##### 継手類:

国内、米国ともに住宅着工戸数の回復等により増加。

##### 半導体製造装置用機器:

設備投資需要の回復等により増加。

### 【調整後営業利益】

北米自動車鋳物の収益性が悪化したものの、耐熱鋳造部品の収益性改善やその他の事業では需要が増加したこと等により増益。

### 【想定\*との比較】

売上収益は、原材料価格高騰(価格スライド制)が押し上げ要因となった。調整後営業利益は、Waupaca社の収益性悪化、半導体不足の影響等による需要減、原材料等価格高騰の影響により、想定を下回った。

\*前回業績予想公表時点(2021年10月)

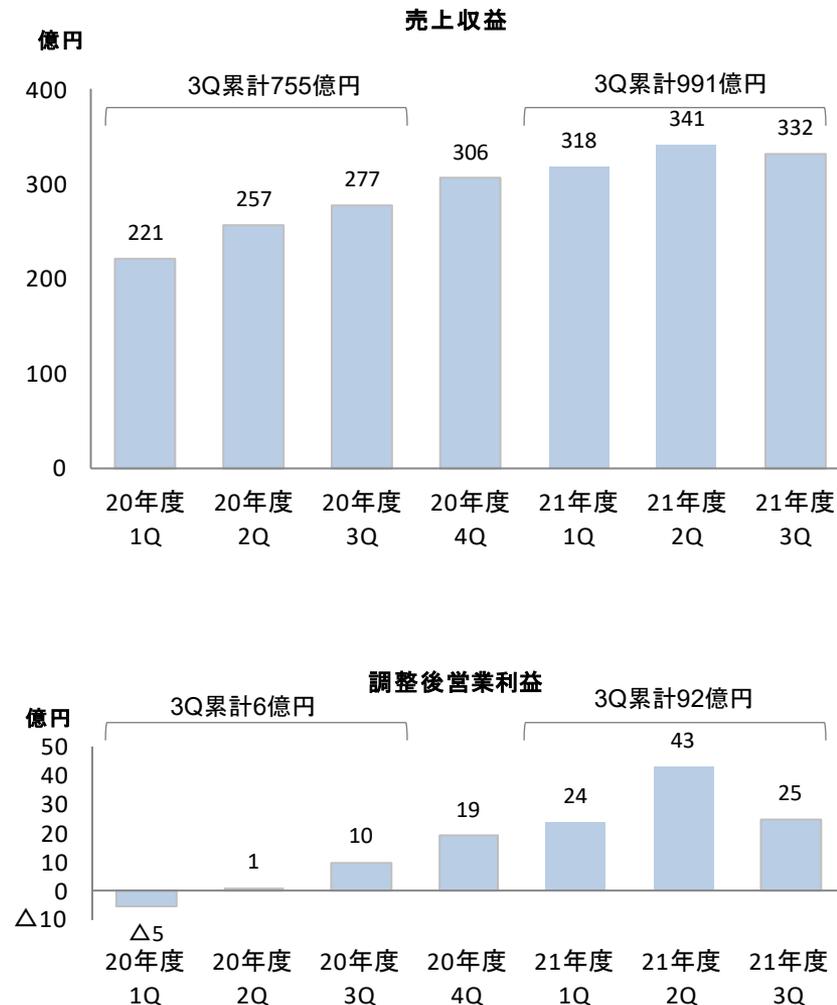
## 2-5. セグメント別業績: 素形材製品(2)

金額単位: 億円	2020年度		2021年度				増減 (B/A-1)×100 [%] またはB-A
	3Q (10-12月)	3Q累計 (A)	1Q (4-6月)	2Q (7-9月)	3Q (10-12月)	3Q累計 (B)	
売上収益	677	1,715	761	769	743	2,273	+33%
自動車铸件*	564	1,403	649	645	620	1,914	+36%
Waupaca社*	394	1,014	484	490	481	1,455	+43%
配管機器*	113	312	113	123	123	359	+15%
調整後営業利益	△ 12	△ 113	△ 1	△ 22	△ 40	△ 63	+50
調整後営業利益率	△1.8%	△6.6%	△0.1%	△2.9%	△5.4%	△2.8%	+3.8pt
IFRS営業利益	△ 20	△ 134	△ 11	△ 19	△ 43	△ 73	+61

\*: セグメント間相殺前の単純合計値

製品別増減(前年同期比)	2020年度		2021年度			
	3Q (10-12月)	3Q累計	1Q (4-6月)	2Q (7-9月)	3Q (10-12月)	3Q累計
鑄鉄製品 [Waupaca社] (重量)	△2%	△23%	+88%	△2%	△4%	+17%
鑄鉄製品 [その他] (重量)	△10%	△30%	+102%	+5%	△8%	+21%
耐熱鑄造部品 ハーキュナイト® (重量)	+21%	△5%	+84%	+13%	△30%	+10%

## 2-6. セグメント別業績：磁性材料・パワーエレクトロニクス(1)



### 【売上収益】

#### ・磁性材料

(前年同期比)

##### 希土類磁石：

完成車メーカーの生産調整の影響があったが、前年同期との比較で増加。

FA・ロボットやエレクトロニクス関連の需要も好調。

##### フェライト磁石：

完成車メーカーの生産調整の影響があったが、前年同期との比較で増加。

#### ・パワーエレクトロニクス

##### 軟磁性材料およびその応用品：

スマートフォンやタブレット端末、サーバー機器等の情報通信向けが好調。

アモルファス金属材料もアジア向けを中心に増加。

##### セラミックス製品：

自動車向けが伸長。

サーバー機器向け需要が増加。

医療機器向けの需要は引き続き好調。

### 【調整後営業利益】

需要増により増益。

### 【想定\*との比較】

売上収益は想定通りだったが、調整後営業利益は、磁性材料を中心に想定を上回った。

\*前回業績予想公表時点(2021年10月)

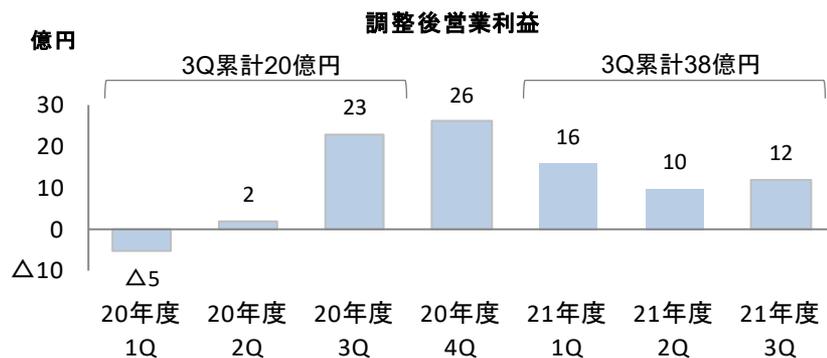
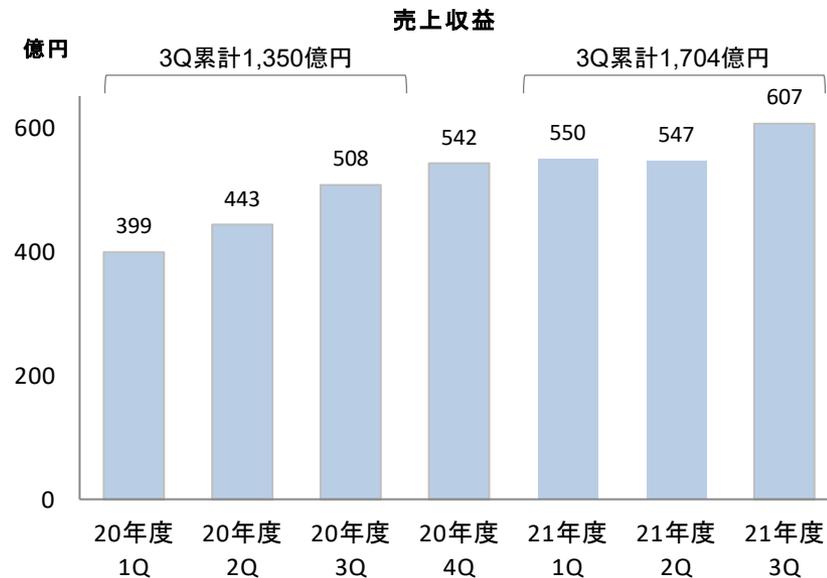
## 2-7. セグメント別業績：磁性材料・パワーエレクトロニクス(2)

金額単位：億円	2020年度		2021年度				増減 (B/A-1)×100 [%] またはB-A
	3Q (10-12月)	3Q累計 (A)	1Q (4-6月)	2Q (7-9月)	3Q (10-12月)	3Q累計 (B)	
売上収益	277	755	318	341	332	991	+31%
磁性材料*	188	494	218	235	222	675	+37%
パワーエレクトロニクス*	90	262	100	106	110	316	+21%
調整後営業利益	10	6	24	43	25	92	+86
調整後営業利益率	3.6%	0.8%	7.5%	12.6%	7.5%	9.3%	+8.5pt
IFRS営業利益	9	△ 152	25	45	28	98	+250

\*:セグメント間相殺前の単純合計値

製品別増減(前年同期比)	2020年度		2021年度			
	3Q (10-12月)	3Q累計	1Q (4-6月)	2Q (7-9月)	3Q (10-12月)	3Q累計
希土類磁石(重量)	△2%	△20%	+47%	+11%	+7%	+20%
フェライト磁石(重量)	+3%	△19%	+67%	+15%	△16%	+15%

## 2-8. セグメント別業績:電線材料(1)



### 【売上収益】

(前年同期比)

自動車用電装部品、巻線を中心とした需要回復と原材料価格上昇(価格スライド制)の影響等があり増収。

#### ・電線

鉄道車両用電線:

中国向けが需要減少。

医療:

チューブ、ケーブルとも需要が増加。

巻線:

自動車や産業機器向けを中心に需要が回復。

機器用電線:

FA・ロボット向けが伸長。

#### ・自動車部品

完成車メーカーの生産調整を受け、2Qに入り回復の動きが鈍化したものの、前年同期との比較では需要増加。

### 【調整後営業利益】

電線、自動車部品とも需要が増加したことにより増益。

### 【想定\*との比較】

売上収益は、鉄道車両用電線や自動車部品が想定を下回ったが、価格スライドや機器電線等の好調により全体では想定通り。調整後営業利益は、想定を若干下回った。

\*前回業績予想公表時点(2021年10月)

## 2-9. セグメント別業績:電線材料(2)

金額単位:億円	2020年度		2021年度				増減 (B/A-1)×100 [%] またはB-A
	3Q(10-12月)	3Q累計(A)	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	3Q累計(B)	
売上収益	508	1,350	550	547	607	1,704	+26%
調整後営業利益	23	20	16	10	12	38	+18
調整後営業利益率	4.5%	1.5%	2.9%	1.8%	2.0%	2.2%	+0.7pt
IFRS営業利益	24	4	4	8	23	35	+31

製品別増減(前年同期比)	2020年度		2021年度			
	3Q(10-12月)	3Q累計	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	3Q累計
鉄道*	+12%	+2%	△2%	△18%	△22%	△15%
医療*	△17%	△5%	△7%	+13%	+38%	+13%
FA・ロボット*	+26%	+12%	+48%	+56%	+46%	+50%
巻線*	+3%	△15%	+72%	+62%	+40%	+56%
電装部品*	+9%	△18%	+79%	+0%	△7%	+14%

\*:簡易的な方法により集計した売上収益(金額)の増減比を表示

成長分野売上割合 2020年度3Q累計 42%  
2021年度3Q累計 42%

### 3. 財政状態

金額単位: 億円	2020年度末	2021年度3Q末	増減
	1\$=111円 1€=130円 1元=16.8円	1\$=115円 1€=131円 1元=18.1円	
資産合計	9,722	10,207	+485
売上債権	1,676	1,914	+238
棚卸資産	1,701	2,200	+499
固定資産	4,449	4,345	△104
負債合計	4,801	5,078	+277
有利子負債	1,953	2,022	+69
親会社株主持分	4,897	5,109	+212
非支配持分	24	20	△4
親会社株主持分比率	50.4%	50.1%	△0.3pt
D/Eレシオ(倍)	0.40	0.40	0.00
NET有利子負債*	960	1,185	+225

\*: NET有利子負債 = 有利子負債 - 現金及び現金同等物

**棚卸資産** : 原材料価格上昇影響及び需要対応等により増加。  
**固定資産** : 投資の厳選により完成額が償却額を下回ったことにより減少。

## 4. 連結キャッシュ・フロー

金額単位：億円	2020年度 3Q累計	2021年度 3Q累計	前年同期比
営業活動に関するキャッシュ・フロー（営業CF）	131	△ 164	△295
投資活動に関するキャッシュ・フロー（投資CF）	55	△ 62	△117
フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	186	△ 226	△412
コア・フリー・キャッシュ・フロー*	△ 86	△ 362	△276

\*：コア・フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動に関するキャッシュ・フロー - 資本的支出

**営業CF**：主に、運転資金の増加により、前年同期比△295億円。

**投資CF**：前年同期比で、投資の厳選(+18億円)、固定資産売却(+91億円)等の収入があったが、20年度3Q累計は持分法適用会社売却等による収入(254億円)があったこと等により、前年同期比△117億円。

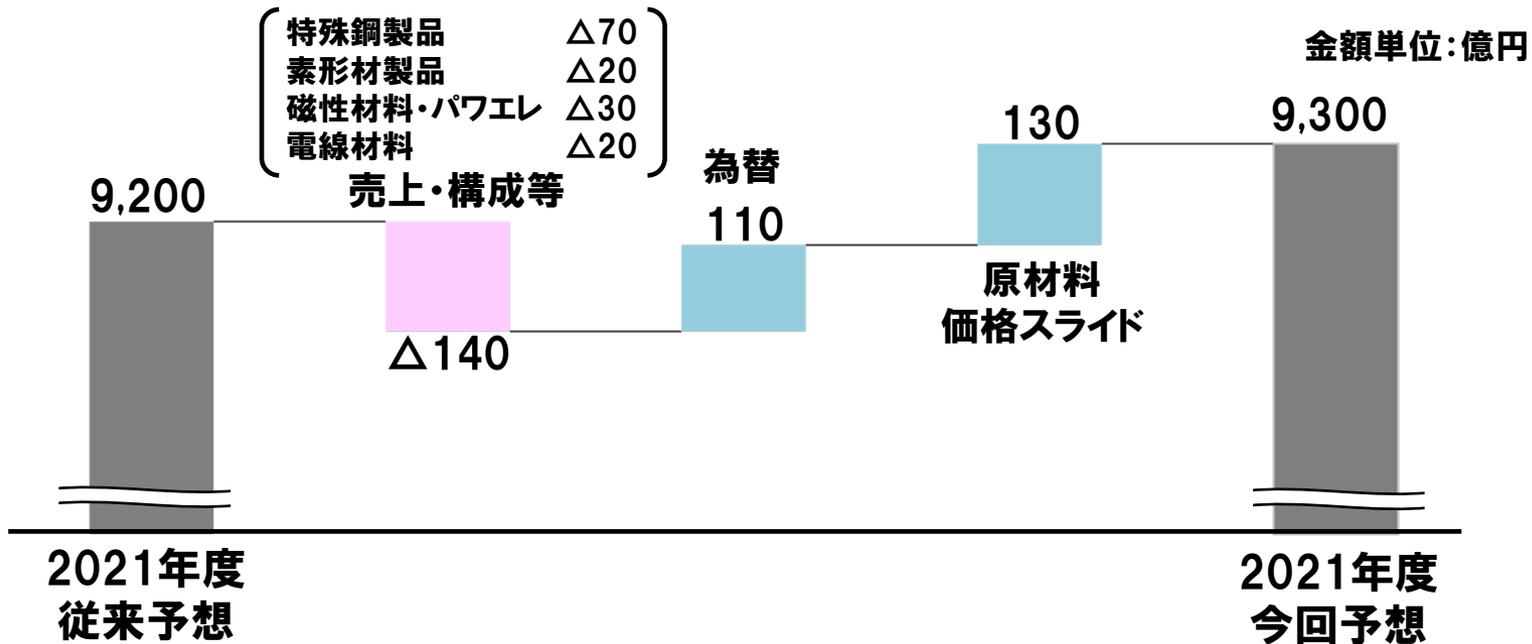
**FCF**：営業CFおよび投資CFいずれも減少し、前年同期比△412億円。

# 5-1. 2021年度業績予想

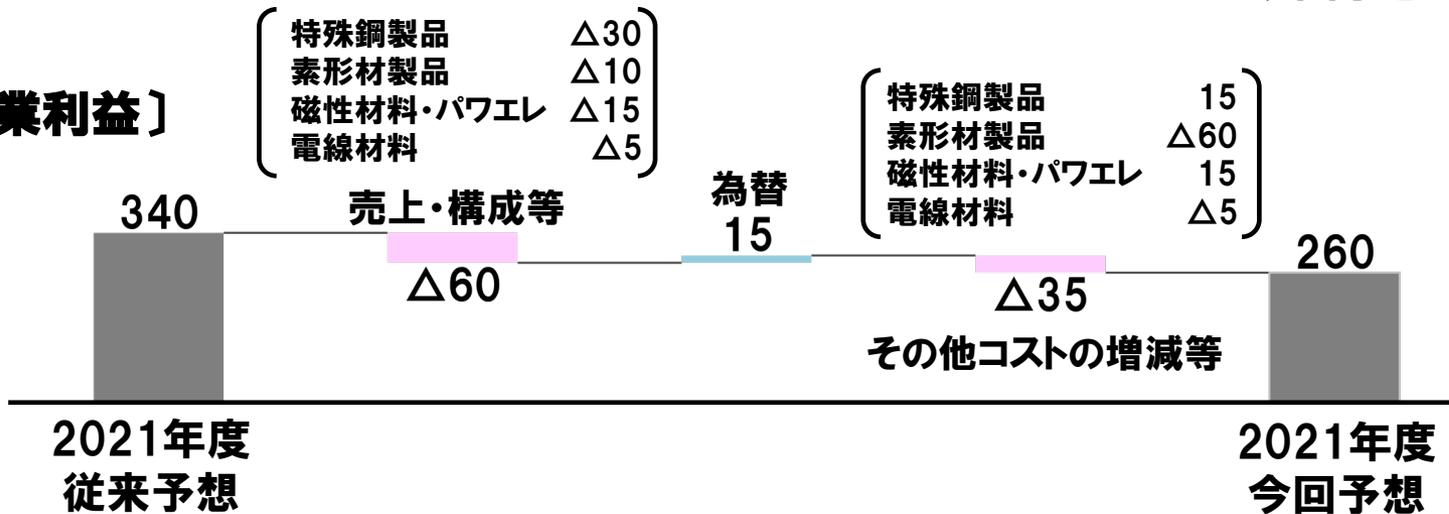
金額単位:億円 (斜体文字は利益率)	2020年度 実績 (A)		2021年度 3Q累計		2021年度 4Q今回予想		2021年度 従来(10月)予想 (B) (2021年10月26日公表値)		2021年度 今回予想 (C)		前年度比 (C/A-1) × 100 [%] またはC-A	従来予想比 (C/B-1) × 100 [%] またはC-B
売上収益	7,616	6,908	2,392	9,200	9,300	+22%	+1%					
調整後営業利益	<i>Δ0.7%</i> Δ50	<i>3.0%</i> 206	<i>2.3%</i> 54	<i>3.7%</i> 340	<i>2.8%</i> 260	+310	Δ80					
税引前当期利益	Δ506	205	Δ5	170	200	+706	+30					
法人税等	83	Δ70	0	Δ50	Δ70	Δ153	Δ20					
親会社株主に帰属する当期利益	Δ423	135	Δ5	120	130	+553	+10					

## 5-2. 業績予想の修正要因

### 〔売上収益〕



### 〔調整後営業利益〕



# 5-3. セグメント別業績予想

金額単位: 億円 (斜体文字は利益率)		2020年度 実績 (A)	2021年度 3Q累計	2021年度 4Q今回予想	2021年度 4月予想 (B) <small>(2021年4月26日公表値)</small>	2021年度 10月予想 (C) <small>(2021年10月26日公表値)</small>	2021年度 今回予想 (D)	前年度比 <small>(D/A-1) × 100 [%] またはD-A</small>	4月予想比 <small>(D/B-1) × 100 [%] またはD-B</small>	10月予想比 <small>(D/C-1) × 100 [%] またはD-C</small>	
金属材料	特殊鋼製品	売上収益	2,174	1,937	633	2,450	2,600	2,570	+18%	+5%	△1%
		調整後営業利益	0.4% 8	6.4% 124	7.3% 46	5.5% 135	6.7% 175	6.6% 170	+162	+35	△5
	素形材製品	売上収益	2,479	2,273	807	2,650	3,000	3,080	+24%	+16%	+3%
		調整後営業利益	△5.2% △128	△2.8% △63	△2.1% △17	1.5% 40	△0.3% △10	△2.6% △80	+48	△120	△70
小計 <sup>*1</sup>	売上収益	4,653	4,210	1,440	5,100	5,600	5,650	+21%	+11%	+1%	
	調整後営業利益	△2.6% △120	1.4% 61	2.0% 29	3.4% 175	2.9% 165	1.6% 90	+210	△85	△75	
機能部材	磁性材料・ パワーエレクトロニクス	売上収益	1,061	991	349	1,240	1,340	1,340	+26%	+8%	0%
		調整後営業利益	2.4% 25	9.3% 92	6.6% 23	7.3% 90	8.2% 110	8.6% 115	+90	+25	+5
	電線材料	売上収益	1,892	1,704	606	2,170	2,260	2,310	+22%	+6%	+2%
		調整後営業利益	2.4% 46	2.2% 38	3.6% 22	3.5% 75	3.1% 70	2.6% 60	+14	△15	△10
小計 <sup>*1</sup>	売上収益	2,953	2,695	955	3,410	3,600	3,650	+24%	+7%	+1%	
	調整後営業利益	2.4% 71	4.8% 130	4.7% 45	4.8% 165	5.0% 180	4.8% 175	+104	+10	△5	
その他・調整額	売上収益	10	3	△3	△10	0	0	—	—	—	
	調整後営業利益	△1	15	△20	0	△5	△5	△4	△5	0	
合計	売上収益	7,616	6,908	2,392	8,500	9,200	9,300	+22%	+9%	+1%	
	調整後営業利益	△0.7% △50	3.0% 206	2.3% 54	4.0% 340	3.7% 340	2.8% 260	+310	△80	△80	
	ROIC <sup>*2</sup>	—	—	—	3.9%	3.9%	3.0%	—	—	—	

\*1 セグメント間相殺前の単純合計値

\*2 [2018年度より] ROIC(投下資本利益率) = (調整後営業利益 × (1 - 税率25%) + 持分法投資損益) ÷ (期首期末平均有利子負債 + 期首期末平均資本)

金額単位: 億円	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2021年度	2021年度	2021年度	2021年度	2021年度						
	通期	通期	通期	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	3Q累計	4Q(1-3月)	通期	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	3Q累計	4Q(1-3月)	4Q(1-3月)	4Q(1-3月)
	1\$=111円 1€=130円 1元=16.8円	1\$=111円 1€=128円 1元=16.5円	1\$=109円 1€=121円 1元=15.6円	1\$=108円 1€=118円 1元=15.2円	1\$=106円 1€=124円 1元=15.4円	1\$=105円 1€=125円 1元=15.8円	1\$=106円 1€=122円 1元=15.4円	1\$=106円 1€=128円 1元=16.4円	1\$=106円 1€=124円 1元=15.7円	1\$=109円 1€=132円 1元=17.0円	1\$=110円 1€=130円 1元=17.0円	1\$=114円 1€=130円 1元=17.8円	1\$=111円 1€=131円 1元=17.3円	1\$=111円 1€=128円 1元=17.1円	1\$=110円 1€=128円 1元=17.1円	1\$=110円 1€=128円 1元=17.1円
売上収益	9,883	10,234	8,814	1,548	1,860	2,006	5,414	2,202	7,616	2,269	2,295	2,344	6,908	2,392	2,392	9,300
調整後営業利益*1	651	514	144	△73	△51	38	△86	36	△50	85	68	53	206	54	260	260
調整後営業利益率	6.6%	5.0%	1.6%	△4.7%	△2.7%	1.9%	△1.6%	1.6%	△0.7%	3.7%	3.0%	2.3%	3.0%	2.3%	2.8%	2.8%
その他の収益	54	107	86	31	12	13	56	41	97	11	75	24	110	-	-	-
その他の費用	△242	△197	△621	△22	△283	△45	△350	△190	△540	△54	△37	△35	△126	-	-	-
IFRS営業利益	463	424	△391	△64	△322	7	△379	△113	△492	42	106	42	190	-	-	-
EBIT	489	453	△384	△67	△321	5	△383	△109	△492	46	114	56	216	△1	215	215
EBITDA	950	962	168	66	△189	124	1	11	12	162	230	172	564	111	675	675
税引前当期(四半期)利益	470	430	△406	△71	△324	1	△394	△112	△506	43	110	52	205	△5	200	200
親会社株主に帰属する 当期(四半期)利益	422	314	△376	△33	△299	△5	△337	△86	△423	30	83	22	135	△5	130	130
設備投資額	918	954	530	72	74	52	198	90	288	51	64	83	198	172	370	370
減価償却費	461	509	552	133	132	119	384	120	504	116	116	116	348	112	460	460
研究開発費	177	186	159	35	38	35	108	37	145	31	32	30	93	37	130	130
売上債権	2,076	1,953	1,577	1,411	1,575	1,639	1,639	1,676	1,676	1,821	1,867	1,914	1,914	-	-	-
棚卸資産	1,902	2,148	1,799	1,835	1,671	1,691	1,691	1,701	1,701	1,906	2,057	2,200	2,200	-	-	-
有利子負債	1,608	2,021	1,876	2,151	2,126	1,814	1,814	1,953	1,953	1,999	2,024	2,022	2,022	1,870	1,870	1,870
フリー・キャッシュ・フロー	△360	△297	495	49	17	120	186	362	548	△99	△14	△113	△226	316	90	90
ROIC*2	5.8%	5.3%	1.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.0%
ROE*3	7.7%	5.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.6%
ROA*4	4.0%	2.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.3%
CCC*5(日)	82.7	90.7	87.1	-	-	-	-	-	89.1	-	-	-	-	-	-	78.9
D/レシオ(倍)	0.29	0.34	0.36	0.42	0.44	0.38	0.38	0.40	0.40	0.41	0.40	0.40	0.40	0.37	0.37	0.37
海外売上比率	56%	56%	54%	49%	57%	56%	54%	57%	55%	57%	57%	56%	57%	-	57%	57%
人員(人)	30,390	30,304	29,805	29,542	29,025	28,730	28,730	28,620	28,620	28,278	27,911	27,882	27,882	28,300	28,300	28,300
基本的1株当たり 当期(四半期)利益(円)	98.72	73.37	△88.05	△7.81	△69.86	△1.19	△78.86	△20.04	△98.90	7.01	19.36	5.31	31.68	-	30.41	30.41
1株当たり配当金(円)	26.0	34.0	26.0	-	0.0	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0	0.0
1株当たり 親会社株主持分(円)	1,316.1	1,375.2	1,216.9	1,195.1	1,119.9	1,117.6	1,117.6	1,145.3	1,145.3	1,152.8	1,173.1	1,194.9	1,194.9	1,168.5	1,168.5	1,168.5

\*1 調整後営業利益 = 売上収益 - 売上原価 - 販売費及び一般管理費

\*2 [2017年度まで] ROIC(按下資本利益率) = 親会社株主に帰属する当期利益 ÷ (期首期末平均有利子負債 + 期首期末平均親会社株主持分)

[2018年度より] ROIC(按下資本利益率) = {調整後営業利益 × (1 - 税率25%) + 持分法投資損益} ÷ (期首期末平均有利子負債 + 期首期末平均資本)

\*3 ROE(親会社株主持分当期利益率) = 親会社株主に帰属する当期利益 ÷ 期首期末平均親会社株主持分 × 100

\*4 ROA(資産合計当期利益率) = 親会社株主に帰属する当期利益 ÷ 期首期末平均資産合計 × 100

\*5 CCC(運転資金手持日数) = 運転資金 [売上債権 + 棚卸資産 - 買入債務] ÷ 1日平均売上収益

## 主要製品 重量動向

## 2020年度1Qを100とした場合の指数

製品	2019年度				2020年度				2021年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	
特殊鋼製品	工具鋼	151	156	153	128	100	101	103	130	150	160	163
	CVTベルト材	151	133	146	159	100	129	126	131	166	156	163
	ピストンリング材	227	199	229	214	100	105	253	260	261	253	281
	有機EL関連部材	56	72	103	73	100	100	136	85	114	129	134
素形材製品	鋳鉄製品 [Waupaca社]	225	203	174	196	100	183	178	197	188	180	170
	鋳鉄製品 [その他]	233	214	219	201	100	171	197	197	202	180	182
	耐熱鑄造部品 ハーキュナイト <sup>®</sup>	141	174	165	169	100	156	199	193	184	178	139
磁性材料 ・ パワー エレクトロニクス	希土類磁石	152	144	136	130	100	120	133	134	147	133	142
	フェライト磁石	164	161	161	165	100	127	166	172	167	147	139
	アモルファス金属材料 Metglas <sup>®</sup>	198	166	154	124	100	125	150	153	144	148	174
電線材料	電装部品*	198	191	187	164	100	166	204	198	179	166	189

\* 電装部品は、簡易的な方法により集計した売上収益(為替影響を除外した金額)の指数

# (参考) マーケット分野別事業構造(2020年10月～)

## ■ 事業ポートフォリオ

事業本部	事業セグメント	産業インフラ	自動車	エレクトロニクス
金属材料	特殊鋼製品	タービンケース 工具鋼	特殊鋼 CVTベルト材	クラッド材 リードフレーム材
	素形材製品	ロール 圧延用ロール	自動車鋳物 鋳鉄製品 耐熱鋳造部品[ハーキュナイト®]	配管機器 管継手 ガス用ポリエチレン配管システム
機能部材	磁性材料 ・ パワーエレクトロニクス	ネオジウム磁石 [NEOMAX®]	磁性材料 アモルファス金属 [Metglas®]	フェライト磁石 [NMF®] 窒化ケイ素基板
	電線材料	鉄道車両用電線 FA・ロボット用ケーブル	電線 自動車部品 電動パーキングブレーキ用ハーネス	

# (参考) 日立金属の事業構造(2020年10月～)

## ■ 日立金属の事業構造

事業本部	事業セグメント	事業部門	主要製品
金属材料	特殊鋼製品	特殊鋼	工具鋼、自動車関連材料、剃刃材および刃物材、精密鋳造品、航空機・エネルギー関連材料、ディスプレイ関連材料、半導体等パッケージ材料、電池用材料
		ロール	各種圧延用ロール、射出成形機用部品、構造用セラミックス部品、鉄骨構造部品
	素形材製品	自動車鋳物	ダクタイル鋳鉄製品[HNM <sup>®</sup> ]、輸送機向け鋳鉄製品、排気系耐熱鋳造部品[ハーキュナイト <sup>®</sup> ]、アルミニウム部品
		配管機器	設備配管機器(∪ <sup>®</sup> 印各種管継手・各種バルブ、ステンレスおよびプラスチック配管機器、冷水供給機器、精密流体制御機器、密閉式膨張タンク)
機能部材	磁性材料 ・ パワーエレクトロニクス	磁性材料	希土類磁石[NEOMAX <sup>®</sup> ]、フェライト磁石、その他各種磁石およびその応用品
		パワーエレクトロニクス	軟磁性材料(アモルファス金属材料[Metglas <sup>®</sup> ]、ナノ結晶軟磁性材料[ファインメット <sup>®</sup> ]、ソフトフェライト)およびその応用品、セラミックス製品
	電線材料	電線	産業用電線、機器用電線、電機材料、ケーブル加工品
		自動車部品	自動車用電装部品、ブレーキホース

当社の業績は事業セグメント区分により開示しております。

本資料に掲載されている情報のうち業績予想、事業計画および配当予想等の歴史的事実以外のものは、各資料の作成時点において、予想を行うために合理的であると判断した一定の前提および仮定に基づいており、内在する仮定および状況の変化等により、実際の業績と異なる可能性があります。その要因となる主なものは次のとおりです。

- 製品需要及び市場環境等に係るリスク
- 競争優位性及び新技術・新製品の開発・事業化に係るリスク
- 原材料等の調達に係るリスク
- 為替レートの変動に係るリスク
- 海外への事業展開に係るリスク
- 有形固定資産やのれん等の固定資産の減損損失に係るリスク
- 製品の品質に係るリスク
- M&Aに係るリスク
- 資金調達に係るリスク
- 親会社との関係に係るリスク
- 情報セキュリティに係るリスク
- 環境規制等に係るリスク
- 事業再編等に係るリスク
- 知的所有権に係るリスク
- 人材確保に係るリスク
- 法令・公的規制に係るリスク
- 地震、その他自然災害等に係るリスク
- 退職給付債務に係るリスク